

市政記者各位

学校施設活用型体験プログラムモデル事業

放課後に小学校で、特別な体験活動や習い事にチャレンジできるようになります！

福岡市は、すべての子どもが主体性や創造性、社会性を育み、将来の夢や目標につなげることを目指して、居場所や体験機会等の充実に取り組んでいます。

令和7年10月から、放課後に身近な小学校で、プログラミングやデジタル工作など様々な体験活動にチャレンジできる新たな取組みとして、市内の3つの小学校にて「学校施設活用型体験プログラム」のモデル事業を開始いたします。

つきましては、下記のとおり現地取材会を予定しておりますので、取材への協力をよろしくお願いいたします。

1. 事業概要

放課後に子どもが一度帰宅することなく、通い慣れた安心・安全な学校施設内で興味関心に応じた体験活動等への参加を選択できるようにするもの。

モデル実施校	香椎東小学校	東花畑小学校	元岡小学校
事業開始日	10/15(水)	10/14(火)	10/16(木)

2. プログラム内容

プログラミング、AI、デジタル工作、ものづくり、ダンス、音楽など、子どもたちの「やってみたい！」を叶える体験活動プログラム

日時: 週3～4日程度、放課後～17:00頃まで

※学校により提供内容は異なります。

※子どもたちのニーズに合わせて更新していきます。



3. 取材について

体験活動の様子を取材いただけるよう、取材日を設けております。

- ・ 日 時 10月16日(木) 14:15～ ※受付は13:45～
- ・ 場 所 福岡市立香椎東小学校（東区香椎台1丁目9-1） ※玄関にて受付
- ・ 参加者 香椎東小学校の1～6年生 約30人
- ・ 内 容 電動飛行機の仕組みを知って、自分で操縦しよう！

※小学校内での活動であり、撮影にあたってご配慮いただきたいことなどを事前にご案内するため、取材をご希望の方は**10/15(水)12時まで**に、ご連絡ください。

※車でのご来校は、原則ご遠慮いただいております。ただし、機材の運搬などやむを得ない事情がある場合には、取材申込時にご相談ください。なお、駐車場台数には限りがありますので、あらかじめご了承ください。

【お問合せ先】

こども未来局こども政策部事業企画担当 大木、有馬
TEL:092-707-0253(内線:2688)